

さのべでまなぶ

注目のイベント

スライドレクチャー 「名刀への道」

「名刀への道」展の出品作品を中心に作品の魅力をご紹介します。

日時：1/19(日) 14:00～16:00

講師：渡邊妙子（佐野美術館理事長）
志田理子（佐野美術館学芸員）

会場：佐野美術館講堂

定員：60名

聴講料：500円

※要申込・先着順

● 小中学生対象

「さわってみよう、 感じてみよう 日本の工芸」



黒織部くい違い茶碗
桃山時代
山本コレクション

その他のイベント

2020.1-3

名刀への道 会期中

●1/18(土)

慈雲会茶会

●1/25(土)

日本刀を持ってみよう

●1/25(土) [小中学生対象]

日本刀を持ってみよう

人形の美 語りかけるひとがた 会期中

●3/14(土)

担当学芸員のギャラリートーク

●毎週土曜日

色とりどりの布で可愛いオーナメントを
つくりましょう

いつも美術館のケースの中に入っている、モノたち。どんな手触り?何ができる?重いの?ご要望にお応えして、実際に手に取れるチャンスです。学芸員の解説とともに楽しんでください。

日時：3/21(土) 10:00～12:00

講師：佐野美術館学芸員

会場：佐野美術館講堂

定員：親子16組32名

参加費：親子1組500円

※要申込・先着順



雪輪傘透鐔
無銘 正阿弥 江戸時代

常設展示室

静岡ゆかりの刀剣【1.7(火)～4.5(日)】

静岡県にゆかりのある刀や刀工の刀剣をご覧いただきます。

主な展示作品

- 槍 銘 義助作 室町時代 個人蔵
- 静岡県指定文化財 刀 銘 繁慶 江戸時代 佐野美術館蔵
- 静岡県指定文化財 刀 銘 越後幕下士大村加ト慰指図鍛治欲聞九百年中之物語
正保三(年)二月吉日予非鍛治真十五枚甲伏有不折不卷之徳
江戸時代 個人蔵
- 脇指 無銘 佐野美術館蔵



刀 銘 繁慶 江戸時代 佐野美術館蔵

新収蔵品より

曾宮一念(1893-1994)《夏雲(野辺山原)》

油彩・キャンバス 昭和40年(1965)頃

井出俊太氏寄贈



湧き上がり、ちぎれ飛ぶ入道雲、いっせいになびくトウモロコシの草むら。画面に満ちる躍動感は、曾宮が空をわたる風、葉ざれの音を捉えた瞬間です。曾宮にとって信州は、刻々と姿を変える雲のモチーフとしての魅力に気づき、山荘を建てて滞在した愛着の地で、本作もこの地で描かれました。曾宮一念は静岡県富士宮市に在住した洋画家で、当館所蔵品の中心となる画家の一人です。新たに迎えた本作を、今後お披露目する機会を持ちたいと思います。

(学芸グループ長 河内えり子)

お正月の展覧会

ひとつこと
いいかしら?

連載 其の三十五

渡邊妙子理事長の

【お読みびと訂正】連載其の三十四】6行目「金沢の別荘」とあるのは「軽井沢の別荘」の誤りでした。お読みびと訂正いたします。

昭和41年11月10日開館した当館は、当初、博物館法に従い、年間150日開館する方針であった。従って、開館記念展を12月15日までとして、翌42年3月17日まで休館した。それゆえ正月は毎年休館であった。

博物館は市民のため、年間開館すべきという議論が起きて、昭和47年正月、初めて冬季開館したが、客足はまだらであった。開館10周年目に正月らしい展示をと「能面と能装束展」を開催、三島・沼津では謡の会が盛んであったこともあり、館内は和服姿が多く正月らしい空氣に満たされた。以来、数年正月は能面・能装束が会場を飾った。

昭和60年の正月2日から2月5日まで、旧熊本藩主細川家伝來による「能の世界展」で、入場者は7千人を超えた。この能に関する展覧会の縁で、謡と仕舞の会である「三島閑祥会」が生まれた。東京から関根伸夫先生、次いで祥六先生、両師が昇天されたあと、祥丸先生をお迎えして今も隆泉苑で続けられている。

郷土のために私財を投じて佐野美術館を設立した佐野隆一翁に深い敬意を持たれていた佐藤寛治氏は、自分も協力すると、国宝長光の雑刀を寄贈された。この御心に感謝を表すと、平成元年正月に、「備前刀一長船鍛冶の巨匠 長光」展を開催した。長光の全貌を明らかにする企画は画期的なもので、この企画が契機となり、以後幾多の特別展を開催したが、日本経済新聞社と共に催した「正宗一日本刀の天才とその系譜」展は、長光展とともに、今も、佐野美術館刀剣展の語り草となっている。近年は日本刀で正月をにぎやかに迎えている。



Welcome to Tully's Coffee

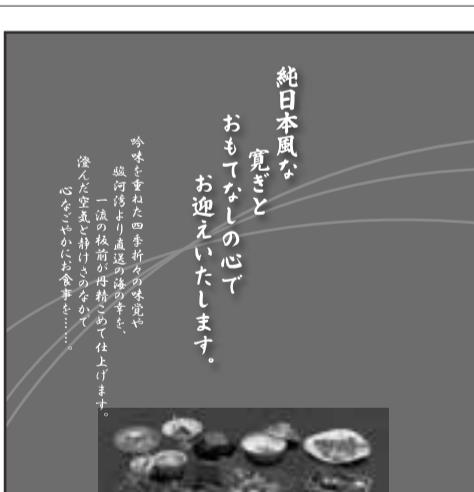
タリーズの1杯が満たされた
空間を演出します

タリーズコーヒー

(三島市立清プラザ店)
三島市中田町9-30
日清プラザ1F

(長泉桜堤店)
長泉町桜堤1-8-15

(沼津店)
沼津市高島本町1-5
イシバシプラザB1F



お食事処
SHOW-IN
佐野美術館敷地内
TEL055-973-2678 FAX055-978-1181 ☎0120-08-2648

INFORMATION 2020.1-3 展覧会スケジュール

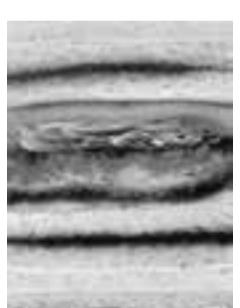
さんしんギャラリー 善

さんしんギャラリー 善は、伊豆・県東部の創作活動を支援する目的で、三島信用金庫が100周年記念事業の一環として開設しました。佐野美術館が運営を委託されたギャラリーです。

- 1/6(月)～1/25(土) 梅原美喜子(ボードアート)
- 2/1(土)～2/25(火) 菅沼靖幸(写真)
- 3/1(日)～3/25(水) 崎山隆之(陶芸)

お問合せ：さんしんギャラリー 善
〒411-0857 静岡県三島市芝本町12-3
TEL 055-991-0034 <https://www.sanshin-zen.jp>

菅沼靖幸《食層》2009年



開館時間：10:00～17:00(入館の受付は16:30まで)

休館日：毎週木曜日／

展示替期間中(2/17～21)／

年末年始

交通案内

JR三島駅南口より

- ・南へ1.3Km左側
- ・東海バスオレンジシャトル(4番のりば：新城橋行き又は大平車庫行き)／三島循環バス「せせらぎ号」(1番のりば)で「佐野美術館」下車

・伊豆箱根鉄道に乗り換え「三島田町駅」下車徒歩3分

東名沼津I.C.より

- ・伊豆箱根方面へ8Km、三島玉川交差点を左折、二つ目信号を右折

・東名高速I.C.より

・南へ13Km

・新東名長泉沼津I.C.より

・伊豆箱根方面へ10km

※駐車場あり。混雑時には市営駐車場(有料)もありますのでご利用ください。

